

ふくい**NEW**経済ビジョン

～日本一の「幸せ実感社会」を目指して～

令和5年5月

福井県

タイトルの「**NEW**」には、コロナ後の「新しい」時代の経済政策という意味と、このビジョンが重視する
“**N**ext generation”（次代の人づくり）、“**E**conomic growth”（経済成長）、“**W**ell-being”（幸せ実感）
の3つの意味を含めています。

経済ビジョンが目指す将来像

基本目標

[福井県長期ビジョン]
しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい

将来像

日本一の「幸せ実感社会」

- ・地域経済の持続的発展を通じた豊かさの向上
- ・多様な価値観と自己実現が叶う環境づくり

実行戦略

- 戦略Ⅰ 人に投資し人を大切にする経済・社会の推進
- 戦略Ⅱ 成長に向けた経営改革の推進
- 戦略Ⅲ 付加価値づくりの強化
- 戦略Ⅳ 交流・地方分散による経済循環の拡大

実行プロジェクト

①～④を推進する具体的な取組み

経済ビジョン

将来像の実現に向けて

将来像の実現に向けて

- **未来技術の活用**に加え、**人への投資**を積極的に進め、県内企業の**付加価値**や**生産性を高め**ながら、**その恩恵を県民一人ひとりへ**と広げていきます。
- 仕事でも私生活においても、年齢や性別、国籍等に関係なく**誰もが活躍**でき、**安心して楽しく暮らせる経済社会**をつくりあげていきます。

<考え方>

人口減少社会に備え、リスクリングや賃上げ、働き方改革等を通じて、成長を担う人材を育成・確保

経済・社会情勢の変化を先取りしながら安定的に成長し続ける企業経営を実現

多様化・複雑化する社会や消費者のニーズをターゲットに、イノベーションや事業創造を通じて解決

交通・物流ネットワークの整備進展や地方分散の流れを活かし、観光誘客や企業誘致を強化

<実行戦略>

戦略Ⅰ
人に投資し人を大切にする
経済・社会の推進

戦略Ⅱ
成長に向けた経営改革の推進

戦略Ⅲ
付加価値づくりの強化

戦略Ⅳ
交流・地方分散による経済
循環の拡大

<ビジョンの目標>

企業収益力を全国5位以内に向上〔現状：全国7位〕

K P I : 1法人あたり所得金額（福井県）
（R2：866万円 ⇒ R9：約950万円、約1割増）

県民の経済的豊かさを全国5位以内に向上〔現状：全国12位〕

K P I : 2人以上世帯の世帯収入（福井市）
（R2：766万円 ⇒ R9：約820万円、約7%増）

仕事に関する県民の幸福実感を向上

K P I : 仕事や働き方の①満足度、②社会への貢献度、③選択可能性、の向上
※経済界と協力して県独自アンケート調査を毎年度実施
（R4：①満足度 57.8%、②社会への貢献度 72.5%、③選択可能性 40.7%）

<計画期間>

令和5年度～令和9年度（5年間） ※将来像は2040年を展望（県長期ビジョン）

戦略Ⅰ

人に投資し人を大切にする 経済・社会の推進

主要プロジェクト

- ①働き方改革と分配によるウェルビーイング経営の推進
- ②学び直しによるスキルアップと外部人材の活用
- ③地域産業を担う人材の確保・活用
- ④福井型エコシステムによるチャレンジ応援

幸せ実感プロジェクト

全員参加型の共生社会づくり

戦略Ⅱ

成長に向けた経営改革の推進

主要プロジェクト

- ①ビジネスモデルの変革・強化
- ②デジタル技術による経営改革の推進
- ③経営戦略と一体となったブランド戦略の推進
- ④成長産業への積極的な投資促進

幸せ実感プロジェクト

デジタルネイティブの活躍推進

戦略Ⅲ

付加価値づくりの強化

主要プロジェクト

- ①顧客視点の商品づくり・市場開拓
- ②新たな社会課題（SDGs、脱炭素等）に対応した価値創造
- ③連携・共創によるイノベーションの推進
- ④地域の特性に応じた産業強化

幸せ実感プロジェクト

サーキュラーエコノミーの実現

戦略Ⅳ

交流・地方分散による経済 循環の拡大

主要プロジェクト

- ①新幹線開業等に向けた観光産業の推進
- ②イノベーションを創る企業誘致の拡大
- ③世界市場へのチャレンジ推進
- ④バーチャル経済圏の開拓

幸せ実感プロジェクト

便利で快適な社会インフラの確保

ウェルビーイング経営の推進

○働き方改革の推進

- 「ウェルビーイング塾」の開講など、社員の働きがい向上への取組みを促します。
- 働きやすい職場環境づくりを進める「社員ファースト企業」を拡大し、働き方改革を推進します。



○賃上げによる分配の推進

- 「賃上げ」を県の補助金の支給要件とするなど、賃上げに積極的な企業を重点支援します。
- 業界団体や経営者に対して賃上げの働きかけを行うなど、関係者と連携し分配を促進します。

学び直しによるスキルアップ

○企業の人材教育投資・リスクリングの推進

- ビジネススキル向上に向けた講座など社会人の学び直しの機会を提供し、キャリアアップにつなげます。



社会人向けの人材育成研修

福井型エコシステムによるチャレンジ応援

○新たなベンチャーの発掘

- 有望な企業の発掘やマッチングを行う人材の配置など、ベンチャー支援体制を強化します。
- ミニピッチイベントや勉強会などにより、ベンチャー企業の裾野を拡大します。



若手起業家との意見交換



福井ベンチャーピッチ

ビジネスモデルの変革・強化

○経営人材のスキルアップ

- 経営者等を対象とした**新規事業の創出に必要な知識・スキルを学ぶ講座**を実施します。



新事業創出セミナー

○前向きな取組みに挑戦する事業者の支援

- 自社の商品やサービス等の**付加価値を高めるための設備投資や専門人材の活用**など前向きな取組みを支援します。
- 商工会・商工会議所等における**経営相談や伴走支援**を通して、事業展開を後押しします。

デジタル技術による経営改革の推進

○デジタル人材の育成・デジタル投資

- プログラミングスキルの基礎を学ぶ**ITスクール**や業種別の**DX研修**などを実施し、**IT人材の育成**を進めます。
- DX投資と経営の専門家への相談をセット**で行い、経営改革ツールとしてのDX活用を促します。



DXに関する相談対応

成長産業への積極的な投資促進

○前向きな投資の推進

- 最先端の生産・物流施設の**新增設**や**研究施設**など本社機能移転・拡充を支援し、**県内における付加価値の高い投資を促進**します。

経営者が重点的に取り組みたいこと	新規顧客開拓	54.3%
	資金繰り安定化	36.6%
	新規事業創出	20.2%

福井商工会議所アンケート調査 (R3.12)

顧客視点の商品づくり・市場開拓

○顧客視点の研究開発の推進

- 大手企業の研究開発部門など、開発上流部へのアプローチを強化し、ユーザーニーズと福井の技術のマッチングを促進します。



大手企業との技術交流会

連携・共創によるイノベーションの推進

○産地間や異業種との連携促進

- 産地組合や業種の枠を超えて集まる企業グループが実施するオープンファクトリーを支援し、産地の活性化を図ります。



オープンファクトリー

新たな社会課題に対応した価値創造

○脱炭素の推進

- 省エネ設備等の導入への補助や融資により脱炭素に向けた投資を促進します。
- CO2排出量の“見える化”等を学ぶ企業向けの講座などを通して、排出量削減に向けた取り組みを後押しします。



脱炭素に関するセミナー

○イノベーションの創造

- 産総研「北陸センター」と連携し、スマートテキスタイル、3Dプリンターによる金属加工技術など「デジタルものづくり」をテーマに、産業の高付加価値化を進めます。



産総研「北陸センター」イメージ

新幹線開業等に向けた観光産業の推進

○観光誘客の拡大

- **福井駅**や**敦賀駅**など新幹線駅周辺のにぎわいを創出するため、**ファンドを活用**して店舗の改修や共同建替、景観整備等を支援します。



店舗改装イメージ

○産業観光の推進

- **RENEW**や**千年未来工芸祭**などの産業観光イベントやものづくり体験教室等の開催を支援します。



RENEW

イノベーションを創る企業誘致の拡大

○魅力ある企業の誘致

- 若者や女性が働きやすい、**小さくても魅力ある企業の誘致**を進めます。
- **大規模な県営産業団地を整備**し、イノベーションを創造する高付加価値企業の集積を目指します。



産業団地のイメージ

世界市場へのチャレンジ推進

○海外ビジネスの強化

- 新たに**アメリカ市場**等における販路開拓やブランディングを支援します。



海外での商談会

「幸せ実感」に向けた課題解決型プロジェクト

地域経済の安定的な成長は、豊かな県民生活の実現につながってこそ意味があります。地域や県民が抱える様々な課題を、ビジネス活動を通じて解決する「幸せ実感プロジェクト」を実施し、県民のウェルビーイングの向上を目指します。

県民が抱える課題

- ・育児や家事等を一人で担いがちな女性の負担が重い
- ・多様なライフスタイルが認められにくい
- ・若者が県外に進学し、福井に戻ってこない
- ・集落の高齢化・過疎化により、コミュニティ機能が低下する
- ・豊かな自然、おいしい食が、地球温暖化の影響で失われる

など

幸せ実感プロジェクト

全員参加型の共生社会づくり

多様な価値観の人が働きやすい環境づくり、女性・若者の自己実現を応援します。

デジタルネイティブの活躍推進

デジタル技術の社会実装を進め、若者が活躍できる場を拡大します。

サーキュラーエコノミーの実現

脱炭素化や資源循環型ビジネスを進め、持続可能な社会をめざします。

便利で快適な社会インフラの確保

生活交通の確保など、住民が減っても安心して暮らせる地域を維持します。

戦略Ⅰ 全員参加型の共生社会づくり

○多様な価値観の人が働きやすい環境づくり

- 経営者に対する意識啓発や「社員ファースト企業」宣言の拡大を推進します。
- 女性の家事・育児負担の軽減や男性の育休取得促進など、「ふく育県」をめざします。

○女性・若者の自己実現の応援

- 女性の管理職登用やキャリア形成を支援するとともに、起業を目指す若者を応援します。
- ITなど専門スキル習得の支援を通して、女性や若者の活躍を応援します。



ふくいITエンジニア養成スクール

戦略Ⅱ デジタルネイティブの活躍推進

○デジタルネイティブのスキル活用

- IoT・AI・ロボット・5G等のデジタル技術導入を進め、担い手としてデジタルネイティブ世代がスキルを発揮できる機会を拡大します。



メタバース体験会の開催

○若者の活躍の場の拡大

- 創業や新事業創出、事業承継を支援し、新たな領域へのチャレンジを目指す若者を後押しします。



若手起業家を優先した業務発注

戦略III サークュラーエコノミーの実現

○カーボンニュートラルの推進

- CO2排出量の“見える化”**講座**や**省エネ見学会**の実施により、排出量削減に向けた取り組みを後押しします。

○資源循環型ビジネスの拡大

- 炭素繊維複合材料のリサイクル技術や水を使用しない染色技術など、重点分野として**エネルギー関連技術の開発を推進**します。



水を使わずに染色・加工した生地

戦略IV 便利で快適な社会インフラの確保

○生活交通や二次交通の充実

- 生活バス路線を維持するとともに、**AIを活用したデマンド運行**や**地域住民による自家用旅客運送**など、移動手段を維持・確保します。



自動運転車の実証実験

○デジタル技術の社会実装

- **お試しテレワーク**や**ワーケーション**、**地方兼業・副業**など、多様な働き方・暮らし方を受け入れる環境づくりを進めます。



テレワークの推進